

ほなみ通信

第106号

2025年12月11日

社会福祉法人

坂井輪会

発行元 〒950-2035 新潟県新潟市西区新通4734 TEL 025-269-1600 FAX 025-269-1571

祝 百歳

特別養護老人ホーム
穂波の里からお二人



おめでとう ございます



特別養護老人ホーム
道場山穂波の里からお二人

ようこそ 穂波の里へ 特定技能職員紹介

6月11日、ミャンマーより特定技能職員3名が穂波の里に入職いたしました。医療福祉力レッシュで日本文化等を学びながら、介護業務をしています。生活環境が異なるなか、日々頑張っている3名を紹介いたします。

- ① 自己紹介をお願いします
- ② 新潟の生活はどうですか？
- ③ 仕事をしてみてどうですか？
- ④ 好きなこと、これから行ってみたい所はありますか？

① 私の名前はエーティンギーといいます。ミャンマーから来ました。日本に来て4ヶ月以上経ちました。
② 新潟は静かなのでいい町だと思います。私が住んでいたミャンマーの町と、とてもよく似ているので住むのも楽しいです。
③ 実は、私は日本語があまりうまく話せないの、日本人と一緒に

仕事をするのはとても緊張しました。でも施設長はじめ一緒に仕事をしている人達はみんな、とても優しく親切にしてくれたので、仕事が楽しくなりました。
④ 好きなのは、休みの日に家で美味しい物を食べたり歌を歌ったりすることです。これから新潟で冬にスキー場や温泉に行きたいです。

① 私の名前はカインモンソーです。私の家族は4人います。ミャンマーから来ました。ミャンマーのSagging Universityと看護師のディプロマを卒業しました。私の国では内戦が起きており、私の故郷も軍の空爆などの攻撃を受けています。家族は安全な場所へ避難しなければならず、家族の農業の仕事も続けることができなくなりました。そのため、家族の生活を支えるために、ミャンマーでの仕事を辞めて日本で働くために来ました。
② 私にとって日本に来るのは初めてだったので、全てのことがとても面白く感じられました。今では日本での生活にも慣れてきて、楽しく過ごしています。
③ 職場では、みんな優しく親切

な人ばかりで、分からないことがあっても丁寧に教えてくれるので、楽しく働くことができます。だから皆さんに本当に感謝しています。
④ 好きなことは旅行と料理を作ることです。日本に来たばかりなので、行ってみたい所が沢山ありますが、その中でも一番行ってみたいのは鎌倉大仏です。

① 私はスーメイラインと申します。3人兄弟の長女です。私の国では戦争があつたので、高校の最後の年に学校を途中で辞めました。その後家族の仕事を手伝いました。家族は農業をしています。2023年から初めて日本語を勉強しました。JLPTN3レベルと介護特定技能試験を受けて合格しました。2025年6月に日本に来て穂波の里の施設で仕事をしています。この施設で長く働きたいです。職員の皆さんと一緒に頑張ります。

② インターネットで調べたところ、新潟はとても寒い町で冬には雪が沢山降ると聞いていました。きれいな場所も沢山あると知っていま

事務・総務のお仕事

事務課長 神田 学

現在、事務・総務職員は4名、うち配食兼務2名の構成です。

一般的な事務・総務の仕事として以下に挙げられるものを4名で業務分担しています。担当に何かあると業務がストップしてしまうかもしれません。請求担当が居なくなるとお金が入ってこなくなる、給与担当が居なくなると給料が払われなくなる、そんなことが起こらないように、各自健康管理に気をつけると共に、誰でも代替えできるように担当業務の内容・手順のマニュアル化を目指しています。

配食兼務職員は、嘱託の配達員とローテーションを組みながら祝日・年末年始を除く毎週月・金曜日の夕方に、坂井輪中学校区を対象に配達しており、利用者にお弁当を手渡ししながら安否確認を行っています。

法人の運営は、それぞれの部署だけでは成立しません。全職員の協力があったこそだと思いたいの、微力ながらその一助になればとの思いで業務に励んでいます。

日頃よりご理解・ご協力いただきありがとうございます。この場

を借りて感謝申し上げます。坂井輪会に関わる皆さんがこれからもより良い方へ向かえるよう、一緒に協力して頑張っていきたいと思います。

～主な業務～

- ・ 介護報酬請求業務 利用者が受けた介護サービスの内容に基づき、介護保険サービス費用の明細書を作成し、国保連などへ請求します
- ・ 利用者への請求業務 介護保険の自己負担分や、食費・居住費などの請求書を作成し、利用者やその家族へ送付します
- ・ 来客・電話対応 施設の顔として、来訪者や電話での問い合わせに対応します
- ・ 経理・会計業務 施設の経費管理、予算管理などを行います
- ・ 人事・労務管理 職員の勤怠管理、給与計算、各種保険手続きなどを行います
- ・ 備品・設備管理 施設内の備品在庫の管理や発注、設備の修繕依頼などを行います
- ・ 施設・設備の保守管理 建物や設備の定期点検、修繕手配、リース品管理など、安全な環境維持を行います
- ・ 送迎業務 特養入居者の病院等への送迎を行います

秋の草とり大作戦

新型コロナウイルス感染症で行えずにいた「春・秋の草とり大作戦」が、今年度復活しました。昨年11月に花とみどりのボランティアの皆様より、「来年はみんなでやるうよ」の声から久しぶりに実現する運びとなりました。

花とみどりのボランティアは、平成20年に穂波の会の有志と、特養穂波の里家族会の会員を中心に『緑化活動で入居者・利用者の皆さんに季節の花を楽しんでいただく』を方針に毎月活動され、「たんぽぽ小路」周辺の花壇や垣根を整備してくださっています。草とり大作戦の前には鎌を研いだり、草刈り機の事前準備を行ってくださいます。私たち職員もボランティアさんやご家族との交流から法人研修として、「春・秋の草とり大作戦」に新入職員が参加しています。

今年度は5月と9月に2回行うことができました。当日は学生ボランティアや実習生、そして理事長も参加してくださり、賑やかに楽しみながら汗をかきました。今年は外でお茶を飲みながらの挨拶と、全員参加の記念撮影を行い

した。でも有名な所はまだ行ったことがありません。日本の生活に段々と慣れてきたと思います。

③ 職員さん達は皆とても優しく、仕事の内容も教えてくれます。そのお陰で今では殆どの仕事ができるようになりました。仕事の流れも慣れてきました。

④ 暇な時は、よく一人で音楽を聴いたり、ドラマを観たりするのが好きです。穏やかに過ごすのが好きで、うるさい場所はありません。家では友達と一緒に、時々外に出かけて、リラックスできる場所に行くのが好きです（でもしょっちゅう外に出るのはあまり好きじゃない）。今日日本で行ってみたい所が神奈川県にある鎌倉ときれいな海の生き物がいる新潟の水族館です。



ました。大勢の皆様からご協力いただき、本当にありがとうございます。



お詫びと訂正

ほなみ通信105号の記事内容に誤りが2ヶ所ありました。訂正しお詫びいたします。

1 ページ目

(誤) 健康サポーター
(正) 健康づくりサポーター

3 ページ目・第三者委員会報告
(誤) 2004年度
(正) 令和6年度



地域包括支援センター五十嵐・坂井輪

身近な介護予防体操の会場で 約60名が国際電話 利用休止申込み

特殊詐欺被害が多発している昨今、被害の多くはサギ電話に出たことから始まっており、サギ電話の大半は国際電話経由です。そのため、普段海外に住む方と固定電話で通話することがない方は国際電話を休止してくださいと、新潟県警察・新潟県知事・新潟市長等が緊急共同メッセージ（令和7年7月29日付）を出しました。西区役所等でも申込み専用ブースが設置されましたが、多くの高齢者が積極的に足を運ぶとは考えにくく、もっと身近な場所であれば申込みを希望される方も出てくるのではと思い、新潟西警察署生活安全課のご協力をいただいて三ヶ所（ろう2さん体操・ほなみ道場・かみしん健康クラブ）で同様の取り組みを行いました。

介護予防体操参加者を対象に、身近な場所での体操に来たついでに申込みできるということから、予想をはるかに上回る合計約60名の方が手続きをされました。

老人介護支援センター穂波の里
デイサービスセンター穂波の里

介護者教室開催



新型コロナウイルスの流行等により見合わせていた介護者教室を、9月26日（金）道場山穂波の里4階地域交流ホールで開催しました。在宅で介護をされている方や地域の方々にも広く案内し、28名の方が参加されました。

今回は「高齢者の薬の服用について」をテーマに、おおぼり薬局の富岡薬剤師を講師にお迎えして高齢者のお薬の服用についての注意点や基本的な薬の使い方、副作用について丁寧にお話していただきました。

今後も、介護予防体操の集まりは体操だけの場ではなく、情報発信や情報共有の場でもあり、高齢者の皆様に少しでもお役に立つことを積極的に行っていきたいと考えています。



地域包括支援センター坂井輪

圏域ケア会議 安心して暮らすために 運転について 考えてみましょう

9月29日（月）地域交流スペースにて、今年度1回目の圏域ケア会議として、自治会長、民生委員など各専門分野から32名にご参加い

ただき、高齢者の運転に関する課題や、車に頼らない生活を支える地域づくりについて考えました。

会場では、新潟西警察署、新潟県免許センター、自動車整備会社『ロータスワタベ』様、など各専門分野の多角的な視点から報告をしていただきました。新潟西警察署からは高齢者の交通事故のおきやすい時間帯や場所、発生件数など具体的な報告や交通事故防止のポイントなどが報告され、免許センターからは、免許返納までの流れや返納に納得しない場合の対応について、具体的な情報が提供されました。また、車を維持する経費と通院や買い物の時だけタクシーを利用するときの費用との差も紹介され、車の維持費の高さを実感することができました。『ロータスワタベ』様からは安全装置の現状と課題について報告され、現状は人間の運転をサポートするための安全装置であり100%の安全までは難しいとのことでした。

最後に包括と兼務の支え合いのしくみづくり推進員高澤から、免許返納後の区バスやタクシーの割引制度、移動スーパーやネットスーパーなどの社会資源が紹介されました。会場からは区バスのルートの見直しや、以前モデル事業とし

坂井東小学校の総合学習に参加して

坂井輪圏域支え合いのしくみづくり推進員 高澤 真由美

坂井東小学校4年生の総合学習では、『坂東やさしい町づくりプロジェクト』として、色々な思いや背景を抱えながら生活している人達がいる事を知り、安心して暮らせる地域にするために自分たちができる何かを考え、活動を通じて地域やそこに住む人々を大切にしようとする態度の育成を目指し一年間かけて学ばれています。

9月18日に82人の子供達に向けて、高齢者が安心して暮らすために地域の支え合い活動について一緒に学ぶ機会がありました。まず、西区役所健康福祉課地域福祉担当者から、新潟市の高齢者人口は増えているが、支える側の人口が減っている現状を説明してもらい、その高齢者を支えるための様々な活動が新潟市西区にあること、その仕組みづくりを担う担当者が各中学校区にいて、西区の1層SCの方からお話してもらいました。私からは、身近な坂井輪中学校区内での支え合い活動について、地元（須賀岡地自治会）の活動（健康体操教室）を紹介しつつ、坂井

て行われていた乗り合いタクシーによる買い物支援の再開についても要望が出され、免許返納後の移動手段について課題を共有することができました。

今回の会議では「免許返納後の生活」を我が事として考えていただく機会となり、終了後のアンケートでも「免許返納を迷っている方への説明の参考になった」との声が寄せられました。自分たちの地域で何ができるのか、地域の課題や現状は何か、継続的に圏域ケア会議で検討を重ね、誰もが安心して移動・生活できる地域づくりに地域の皆様と協力しながら取り組んでいきたいと思っています。

（センター長 皆川）



輪中学校区内の自治会の役割、お茶の間や高齢者の見守り活動、民生委員さんについて、坂井輪まちづくり協議会が行っているごみ捨て支援など、実際の写真を見てもらいながら説明しました。少し難しい内容かと思いましたが、4年生の子供達から、「お茶の間で地域の人たちが集まって会話できることがすごく良い支え合いである」とか、「ごみ捨てを手伝ってみようかと思う」「はじめて健康づくりの体操の集まりがあると知った」「担い手の人がいる事を知りました」「地域を支えるために思いやる力、協力する力が大切と知った」などの素晴らしい感想を頂きました。地域の中にお互いを支え合う協力者がいること、ちょっとした事で支え合いになっていること、子供達も担い手の一人であることを自覚してもらえたのではと嬉しく思います。小学生の時期から、支え合いについて学ぶことはこの地域全体の支え合いに繋がる事でもあり、子供達の力を感じた機会となりました。

グループホーム穂波の里

日帰り旅行 白根グレープガーデン

ケアハウス穂波の里

寿司バイキング

ケアハウス 干し柿づくり

日帰り旅行 阿賀町將軍杉

社会福祉法人 坂井輪会

震災復旧支援への 感謝とお礼

2024年1月1日に発生しました能登半島地震から、早くも2年目を迎えるようとしています。甚大な被害を受けられました皆様に、心よりお見舞い申し上げます。震災当日、新潟市西区は激しい揺れや地盤沈下などが発生し、当法人の各施設も被害を受けました。

施設の復旧を進めるなかで、ご自身も被災されているにもかかわらず「坂井輪会のために役立てて欲しい」「少しでも力になれば」といった温かい言葉や、ご支援・ご寄付を多くの方々からいただきました。皆様のお心遣いに心より感謝申し上げます。

お寄せいただいたご厚意と支援金は、施設設備の修繕や備品の更新など、復旧に向けた様々な取り組みに活用させていただきました。おかげさまで2025年8月をもちまして、おおむね復旧工事を完了することができました。坂井輪会はこれからも「地域に

支えられ、地域を支える法人」として、福祉を通じた地域貢献に努めてまいります。引き続きのご理解とご協力をお願い申し上げます。

(担当 内田 浩貴)

工事後

工事前

